

巡回型めむろ☆未来ミーティング対応書

(今後の対応が必要な事項 ・ 次回までに検討が必要な事項)

↑ 該当する項目に○を付けてください

| | |
|------------------------------------|---|
| トーク開催日 | 令和4年1月19日(水) |
| トーク会場 | 中伏古老人憩いの家 |
| 対応が必要な事項 | ①部活バスの時間の件 |
| 担当部署 | 教育推進課 |
| 対応方針 * 該当項目を残し、他は取り消し線をかけてください。 | 1 即対応する(した) 2 中長期的に検討する 3 対応できない |
| 対応内容 | <p>【質問・意見内容】</p> <p><u>部活バスの時間のことだが、ずっと学校と協議しているが、部活バスの時間が5時45分で早いのではないか。</u></p> <p><u>部活が終わっていない部もある中で、部バスで帰らなければならないから、途中で抜けて早く帰っている生徒もいたり、まだ練習できるのに早く終わっているところもある。</u></p> <p><u>運営会社の都合で時間が決まっているのかもしれないが、いつも検討していますという回答だけで、変わっていない。</u></p> <p><u>部バスが早くに出してしまうから、それには乗らないで親の迎えまで練習している場合もある。親としては特に農繁期は部バスで帰ってきてくれると助かる。部バスには数人しか乗っていないこともあり、時間が合っていないなら経費的にももったいないと思う。</u></p> <p><u>もう少し教育委員会と連携して、生徒や親の意見も聞いて使いやすい部バスを検討してほしい。①</u></p> <p>【対応内容】</p> <p>スクールバスについては、小・中学生の登校・下校の移動手段の確保を目的に運行しております。</p> <p>また、労働基準法により、バス運転手の出勤から退勤まで(待機時間含む)の拘束時間は、原則として1日13時間以内と決まっておりますことから、朝の登校バスの運行から勤務している運転手については、現行よりも遅い時間まで勤務することはできないことをご理解願います。</p> <p>登校・下校と違う運転手が部活動バスを運転できれば、より遅い時間の運行は可能ではありますが、毎日の運行のための運転手を確保することが、現実的に非常に困難であること、また、安全面から考えて、スクールバスによる生徒の帰宅時間をこれ以上遅く設定することは好ましくないと考えていることから、部活動バスの時間を遅くすることは難しいと考えます。</p> <p>今後、部活動バスについては、乗車人数が少ない、乗れないという声が多いようであれば、コスト面も考慮して廃止も含め検討してまいります。</p> |